

第 1532 回 4 月第二 早朝例会

令和 6 年 4 月 23 日(火)に ANA ホリデイ・イン・金沢スカイにおいて、毎年恒例の早朝例会が 36 名の会員が参加して開催されました。小雨が降る寒い春の天気のため、早朝例会の前に行われるはずだった卯辰山整備清掃活動は中止となりました。



細川会長の冒頭の挨拶では、早朝例会の前に行われるはずだった卯辰山整備清掃活動が小雨のため中止になったことを残念に思うと述べられた後、4 月に行われた金沢市のライオンズクラブの活動について報告がありました。

まず、金沢みもぎライオンズクラブのチャーターナイト記念式典が行われました。

金沢ひかりライオンズクラブと金沢伏見ライオンズクラブが CN45 周年を迎えられ、それぞれ参加なされたそうです。特に金沢伏見ライオンズクラブで柔道のロンドン五輪金メダリストである松本薫さんと子供達とのやりとりが印象に残ったそうです。

4 月 20 日には第 70 回地区年次大会が行われ、金沢東ライオンズクラブから 23 名の参加がありました。

4 月 21 日、22 日にかけては、姉妹提携クラブである大垣ライオンズクラブと合同懇親ゴルフコンペ、合同懇親会、訪問例会、姉妹提携委員会が行われました。合同懇親ゴルフコンペでは細川会長が優勝なされたのですが、懇親会が終わった後、皆さんそれぞれ帰られて、一人取り残されたそうです。そんな中、大垣ライオンズクラブの大橋 L. がお送りしますかと声を掛けてくれ、改めて大垣ライオンズクラブの優しさを感じたそうです。

令和 6 年能登半島地震関連では、輪島ライオンズクラブの小森会長の自宅を訪問して、大垣ライオンズクラブからの義援金 94 万円をお届けしたそうです。



小森会長のお話では、「先日、ようやく会員を集めて話し合いをすることができました。今のところ退会者はでていません。頂いた義援金は今後のクラブ活動に使っていきたい」と話されたそうです。

また、輪島市少年野球連盟の練習を訪問し、チームの主将に大垣市野球スポーツ少年団からの義援金を渡したそうです。このことは北陸中日新聞の記事になっていますと述べられて、挨拶を終えられました。



各種報告 PR 事項では、姉妹提携委員長の松尾靖 L. から、大垣ライオンズクラブに訪問した際に、3 年後に姉妹提携 50 周年を迎えるのでその方向性について話し合いをしましたと報告がありました。

地域環境委員長の嶋崎隆之 L.からは、今日は小雨のため卯辰山清掃活動は中止になりましたが、今年度最後の卯辰山清掃活動を 6 月 9 日(日)に行いますとの報告がありました。

続いて、第一副会長の浦田東一 L.から次期組織表についてのお話がありました。次年度の特筆すべき点として、「みらい創生特別委員会」の創設が挙げられま



す。浦田東一次期会長は、これまでの事業について検証し未来につながる事業を創生しなければいけない時期にきていると考えていて、金沢東ライオンズクラブ

の 65 周年に向けて、その内容を考えるのはもちろん、震災復興の未来を想定した事業や収益事業についても議論して未来につなげて欲しいと述べられました。また、浦田東一次期会長が考えている事業とは、「長く続けていける事業」であり、「一人でも多くの人が参加できる事業」であること、そういった事業を考えていきたいと抱負を述べられました。

最後にテールツイスターの永野琢也 L. が登場しました。早朝例会の朝粥ご膳が健康に良さそうなことから、健康に良い食事の合言葉である「まごはやさしい」についてお話していただきました。



「ま」は豆、「ご」はゴマ、

「は」は「わ」でワカメ等の海藻類、「や」は野菜、特に緑黄色野菜、「さ」は魚、「し」はしいたけ等のキノコ類、「い」は芋を意味し、それぞれに栄養豊富で健康機能を良くする働きがありま

とお話していただきました。そして、最後にドネーションの発表をしていただいで第 1532 回早朝例会は終了しました。

(記事：L.中村吉興計画委員長)